

平成30年度 鹿児島県中学校総合体育大会
空手道競技大会要項

- 1 大会名 鹿児島県中学校総合体育大会空手道競技大会（兼九州大会予選）
- 2 期 日 平成30年7月23日（月）
- 3 日 程 平成30年7月23日（月）
- | | |
|-------|-------------|
| コート設営 | ※ 参加者全員で行う。 |
| 開会式 | 午前9時30分（予定） |
| 競技開始 | 午前9時50分（予定） |
| 閉会式 | 競技終了後 |
- 4 会 場 『県総合体育センター体育館』
- 5 参加資格 (1) 県内中学校自由参加とするが、同一校生徒で編成されたチーム及び個人で、当該校の校長が出場を認めた生徒であること。
(2) 監督は、当該校の学校職員（常勤）とする。
(3) コーチは、当該校の学校職員、又は登録された外部コーチとする。（外部コーチ確認書を提出した者）
- 6 競技種目及び参加制限 (1) 男女団体形競技
① 同一校による3人で編成し、出場資格登録は5名までとする。
② 男女混成チームは認めない。
③ 男女とも各校1チームのみとする。（男子1、女子1）
(2) 男女個人形競技
① 種目は、「1年の部」男女別、及び「共通の部」男女別とする。
② 参加制限は「1年の部」男子2名、女子2名、「共通の部」男子4名、女子4名までとする。
*（九州大会は「共通の部」から選出する。1年生は「1年の部」または「共通の部」のいずれかに出場する。両方に出場することはできない。）
(3) 団体組手競技
① 同一校による3人で編成し、出場資格登録は5名までとする。ただし、最低2名でも参加可能とする。（その場合は大将を棄権）
② 男女混成チームは認めない。
③ 男女とも各校1チームのみとする。（男子1、女子1）
(4) 個人組手競技
① 種目は、「1年の部」男女別、及び「共通の部」男女別とする。
② 参加制限は「1年の部」男子2名、女子2名、「共通の部」男子4名、女子4名までとする。
*（九州中学総体は「共通の部」から選出する。1年生は「1年の部」または「共通の部」のいずれかに出場する。両方に出場することはできない。）
(5) いずれの競技も登録選手以外の出場は認めない。
- 7 競技規則 (1) (公財)全日本空手道連盟競技規定・同細則並びに審判規定・同細則に準じる。
(2) 組手競技においては、安全面を考慮し、倒した又は倒れた相手への蹴り技は禁止する。
(3) 組手競技は、安全具（ニューメンホー・ボディプロテクター・拳サポーター（赤・青）・シンガード・インステップガード・金的カップ〈男子のみ〉）を使用する。安全具は、全空連検定のものを各学校で準備し、不備なチームは組手競技への参加を認めない。
テーピングはコート長が必要と認めたときのみ許可する。
- 8 競技方法 (1) 形競技
① 団体戦
ア 予選・決勝ともに得点方式とする。
イ 決勝進出校数は、参加申込数により、6月28日の抽選会時の競技運営委員会で決定する。
ウ 予選は、(公財)全日本空手道連盟第Ⅰ指定形または鉄騎（ナイハンチ）、三戦、撃砕Ⅰ、撃砕Ⅱ、平安（ピンアン）初段～五段とする。同点再試合の際は形を変える。
エ 決勝は、(公財)全日本空手道連盟第Ⅱ指定形とする。
② 個人戦
ア 予選を得点方式、決勝トーナメントをフラッグ方式とする。
イ 決勝トーナメント進出者数は、原則では原則8名、但し参加者数が20名未満の場合4名とする。4名未満の場合は、予選を廃し、得点方式で勝敗を決する。その場合、指定形とする。

ウ 予選は個人戦・団体戦を問わず、(公財)全日本空手道連盟第Ⅰ指定形または鉄騎(ナイハンチ)、三戦、撃砕Ⅰ、撃砕Ⅱ、平安(ピンアン)初段～五段とする。同点再試合の際は形を変える。

エ 決勝トーナメントは、初戦を(公財)全日本空手道連盟第Ⅰ指定形とする。(予選と同じ形でよい)

オ 決勝トーナメント2回戦以降決勝まで、(公財)全日本空手道連盟第Ⅱ指定形とし、繰り返してもよいものとする。但し、決勝戦のみ、得意形も認める。

カ 1年生の部は、決勝トーナメント2回戦以降も、(公財)全日本空手道連盟第Ⅰ指定形でもよい。(予選・決勝トーナメントと同じ形でよい)

キ 個人戦決勝トーナメントは、赤・青2名同時に演武する。

③ 第Ⅰ・Ⅱ指定形は、(公財)全日本空手道連盟競技規定の「付録7：指定形リスト」から選択する。

(2) 組手競技

① トーナメント方式で行う。

② 6ポイント差で勝利とし、競技時間を実タイム1分とする。但し、九州大会出場にかかわる試合(個人共通の部準々決勝、団体戦準決勝)以降は実タイム1分30秒とする。

③ 先取が派生しない引き分けの場合、個人戦は判定により勝敗を決する。団体戦は総ポイント数も同じ場合のみ勝者決定戦を行う。

- 9 競技委員 (1) 競技運営委員…県中体連空手道専門部委員及び出場校監督、引率教員、県連関係者
(2) 審判員…県中体連空手道専門委員・県高体連審判員・(公財)全空連公認審判員

10 組合せ 組合せは、平成30年6月28日(木)抽選会にて、理事及び専門委員立ち会いの上一斉に行う。出場校の監督は、出席し抽選にあたる。(出席のない場合は、専門部長に一任したものとす)併せて、競技運営委員会を開く。

11 監督会 大会当日、平成30年7月23日(月) 9時00分より会場で行う。
審判会

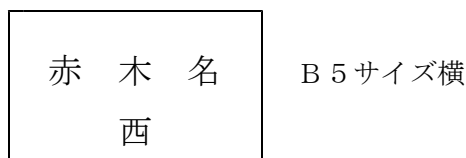
- 12 申込方法 (1) 期限 平成30年6月20日(水) <締切以降のものと電話による申込みは認めない>
(2) 規定 「参加申込書」を作成し、押印の上、下記宛に申し込む。
(3) 申込先 〒894-0511 奄美市笠利町里364番地 赤木名中学校内 西 香穂美 宛
(4) 参加申込料 1人500円(補欠を含む)を、大会当日8時50分までに会場の受付に納める。

- 13 表彰 (1) 各種目とも4位まで表彰する。
(2) 学校総合として、次の点数配分による上位校を3位まで表彰する。

		1位	2位	3位	4位
形	団体	10点	7点	4点	2点
	個人	6点	4点	2点	1点

(3) 総合優勝校には、優勝旗を授与する。(優勝旗は大会持ち回り)

- 14 その他 (1) 出場者は、空手道衣背部に、下様の標識(ゼッケン)をつける。また、左胸は学校名のみ可、その他は取り外すか、白布で隠す。左袖の県名は可。



- (2) 九州中学総体の出場について(8月4日～5日、佐賀市「佐賀県総合体育館」)
① 団体戦は、上位2チームが出場権を獲得する。
② 個人戦は、「共通の部」のみ、各種目上位4名が出場権を獲得する。
(3) 駐車場については、大会・競技役員のみ体育館東駐車場を利用できる。(駐車券をフロントガラスに提示する。)
(4) 大会運営上、生徒引率及び監督の学校職員に、審判及び大会運営をお願いすることがあります。
(5) 赤帯・青帯は、原則として、選手又は学校で用意した帯を使用する。